



江戸の世に  
人々の思いを  
石に刻み続けた  
男たちがいた

高遠石工 ～たかとおいしく～  
江戸時代、信州高遠は石工(いしく)の里として全国的に知られ、石工は石材加工を行う職人のことで、石切(いしきり)とも呼ばれました。台場公園に残る石垣や砲台は石工が手掛けた有名な作品の一部です。

守屋貞治作：西国三十三所観音

入場無料

先着50名様  
(予約制)

## トークイベント開催

2018 | 3.24(土) 13:30～

場所：紀伊國屋書店新宿本店9階

出演：笹本 正治氏 長野県立歴史館館長  
(伊那市ふるさと大使)  
熊谷 友幸氏 (一社)高遠石工  
研究センター事務局長

高遠石工関連書籍  
地下1階特設コーナー開設  
2018.3/19▶4/22



高遠  
石工  
Takato Ishiku

ご予約受付先 / 紀伊國屋書店新宿本店 (10:00～21:00)    ご予約電話番号 / 03-3354-0131

■主催 / 伊那市・(一社)伊那市観光協会    ■協力 / (一社)高遠石工研究センター・伊那市高遠町「日本で最も美しい村」推進委員会

